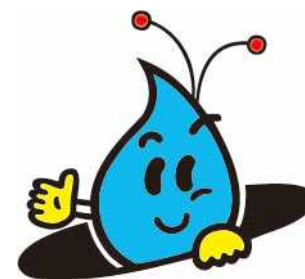


令和4年度 下水道事業会計予算の概要

令和4年(2022年)4月
札幌市下水道河川局



1 公営企業会計の特色

○公営企業会計の収支は**収益的収支**と**資本的収支**の2種類に区分されます。

【収益的収支】

- ・ 施設の運転、維持管理に関する収支
- ・ 1年間の経営成績を表す

【資本的収支】

- ・ 施設の建設・改築に関する収支
- ・ 収入と支出の効果が複数年に及ぶ

○収益的収支で生み出した資金は、資本的収支の収支不足を補うために使用します。

2 令和4年度予算の概要(収支の概要)

【収益的収支】

(消費税込、単位:億円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主 な 増 減 理 由
収益的収入 A	508	505	3	下水道使用料の増
収益的支出 B	489	489	0	
差 引 A-B	19	16	3	

【資本的収支】

(消費税込、単位:億円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主 な 増 減 理 由
資本的収入 A	213	217	▲4	負担金の減
資本的支出 B	387	398	▲11	建設改良費の減 企業債償還金の減
差 引 A-B	▲174	▲181	7	

2 令和4年度予算の概要(資金残高)

○資本的収支差引▲174億円を、収益的収支差引19億円と当年度分損益勘定留保資金等(※)151億円で補填し、前年度からの繰越金である過年度分内部留保資金46億円を加えると、令和4年度末の資金残高は42億円となります。

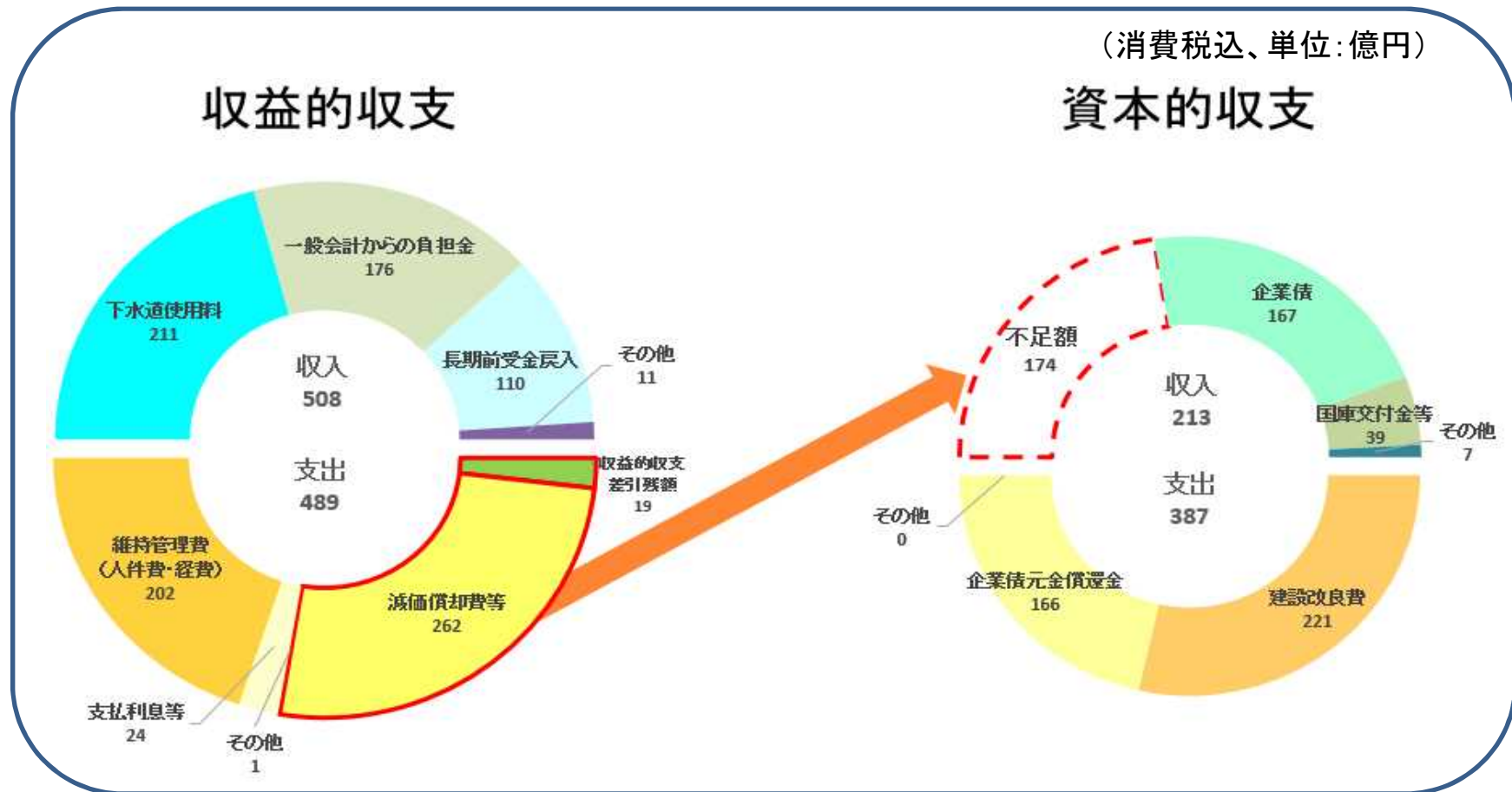
(消費税込、単位:億円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
収益的収支差引 A	19	16	3
資本的収支差引 B	▲174	▲181	7
当年度分損益勘定留保資金等 C	151	143	8
小計 D=A+B+C	▲4	▲22	18
過年度分内部留保資金 E	46	66	▲20
合計(資金残高) D+E	42	44	▲2

※損益勘定留保資金等:現金支出を伴わない支出等(減価償却費等)によって企業内に残る資金

2 令和4年度予算の概要(収益的収支・資本的収支)

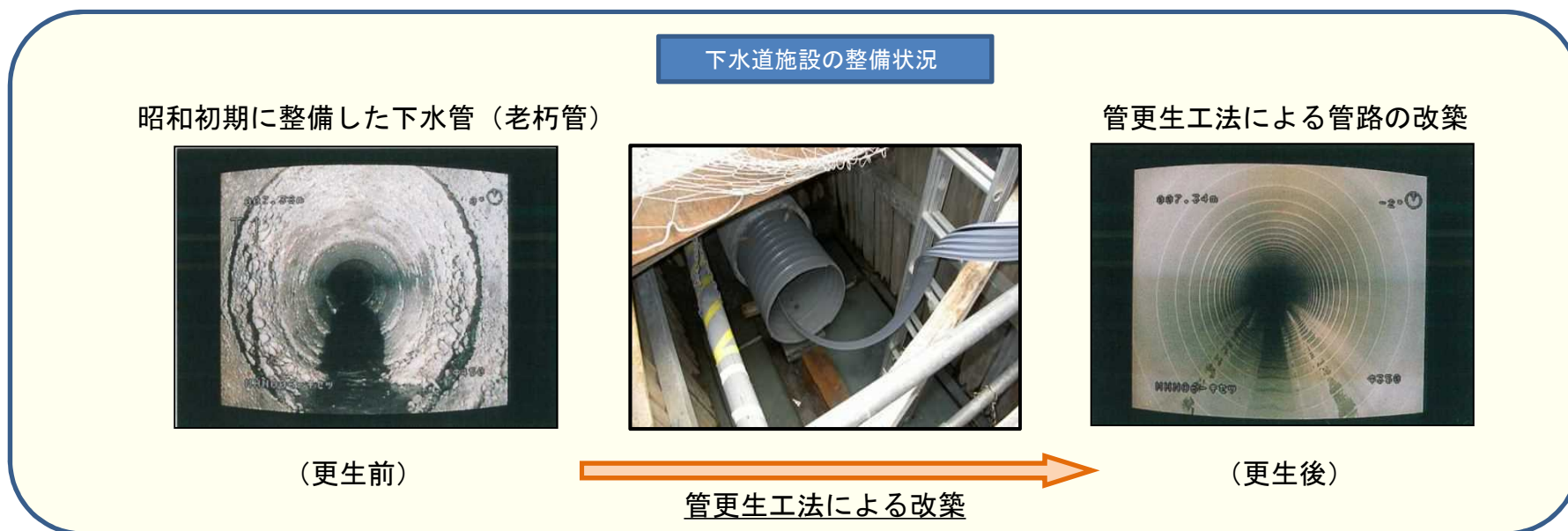
○収益的収支と資本的収支の内訳は以下のとおりです。資本的収支で発生した不足額174億円を収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金(減価償却費等)等で補填しています。



3 令和4年度予算の主要事業

【下水道施設の再構築】老朽管の改築

- 札幌市では、昭和40年代から50年代にかけて集中的に下水道施設の整備を進めたため、今後、耐用年数(50年)を超える管路が急増する見込みです。
- 現在、目視点検やテレビカメラ調査などによって、管路の劣化状況や不具合を把握し、修繕による延命化や改築を計画的に進めています。
- 改築事業量については、段階的に増加させていく予定であり、令和4年度は36.3kmの改築を実施する見込みです。

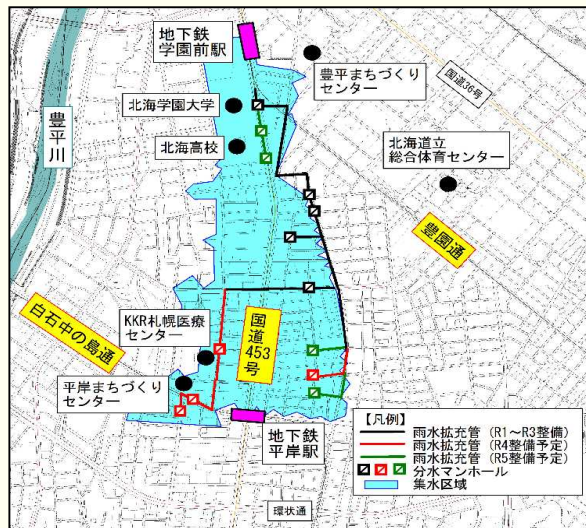


3 令和4年度予算の主要事業

【下水道施設の災害対策(雨水対策)】雨水拡充管の整備

- 札幌市では、集中豪雨等により、たびたび浸水被害が発生しており、対策の推進が必要です。
- 主要な事業として、国の補助制度を活用し、令和元年度から令和5年度までの期間で、平岸地区における雨水拡充管の整備を行っており、令和4年度は約1.0km整備する予定です。

令和4年度整備箇所図



雨水拡充管イメージ図

